



2学期 始業式

9月1日(金)に、2学期始業式を実施しました。熱中症対策もあり今回も、多目的室と教室をインターネットでつなぐオンラインでの式となりました。

まず、4年生の代表児童が、1学期の反省をもとに2学期のめあてを発表しました。「途中であきらめることなく最後までやりきりたい」「学校生活を楽しまたい」と堂々と自分の考えを発表することができました。

校長先生のお話では、「おおきくなるっていうことは」という絵本の紹介がありました。「おおきくなるということ」は、「洋服が小さくなること」「新しい歯が生えてくること」「高いところから飛び降りられる」など、身体面の成長の他に、「飛び降りても大丈夫かどうか考えられる」「おもしろいことがどんどん見付けられる」「自分より小さな人に優しくなれる」など心の成長があるんだよということを描本をもとに分かりやすくお話しされました。

2学期は学習発表会や5、6年生は野外活動や修学旅行などの大きな行事がたくさんあります。子供たちが「なりたい自分」を常に意識しながら、自分を育てていけるよう教職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思っておりますので、今学期もご協力をお願いします。



始業式の日の一コマ

～素敵な呉中央小っ子～



職員室の前は「思いやりゾーン(サイレントゾーン)」
1年生が静かに新しい教科書を運ぶ姿が立派ですね!

自分の考えをみんなの前で発表しようと意欲にあふれています。



タブレットを使って新出漢字の学習をしています。これで筆順もしっかり覚えられそうですね。



背筋がピンと伸びて、集中して学習に取り組むことができますね。

2学期からは、中学校と授業の号令も統一し、コロナ禍からの学習規律の見直しも行っていきます。

9月に入りましたが、まだまだ暑いです。水筒を毎日持参するなど、熱中症対策にご協力ください。